

今月の主な内容

- 労働相談専用ダイヤルを開設! 1
- <取材レポート>ワークライフバランスフェスタ東京 2009 が開催されました 2
- アビリンピック東京大会が開催されました 3
- <取材レポート>都立職業能力開発センター ものづくり競技会が開催されました 3
- ものづくり名工塾 塾生募集 4
- セミナー・職業訓練・講習等募集情報
(労働相談情報センター、職業能力開発センター、東京しごとセンター) 5~6



労働相談専用ダイヤルを開設!

4月1日
スタート!

さらにお気軽に労働相談ができます

東京都労働相談情報センターでは、職場におけるトラブルを円満に解決できるよう、労働相談を実施しています。雇用情勢が厳しさを増しつつある中、派遣・契約社員など非正規雇用だけでなく、正規雇用にも雇用調整が進み、解雇・中途解約・雇い止め等の相談が増加しています。こうした急激に悪化する雇用情勢に対応し、お気軽に労働相談が受けられるよう、専用ダイヤルを東京都労働相談情報センター内に開設します。職場トラブルでお悩みの方、ぜひご利用ください。

◆名称 「東京都ろうどう110番」

ろうどう110ばん

◆電話番号 0570-00-6110

◆相談時間 平日:午前9時から
午後8時まで

土曜日:午前9時から
午後5時まで

TOKYO はたらくネットにも掲載されています。



【問い合わせ先】 東京都労働相談情報センター

☎03-5211-2200

「解雇・雇い止め」特別相談会を実施しました



「東京都ろうどう110番」を先行使用し、3月9日(月)から11日(水)の3日間、東京都労働相談情報センターと東京しごとセンターが一体となり労働相談と就職活動相談を行う「解雇・雇い止め」特別相談会を開催しました。

この相談会は、昨年12月5日に東京都が東京労働局と連携して設置した「東京都緊急雇用対策本部」の取り組みの一環として実施したもので、労働相談情報センターの職員や東京しごとセンターの就職支援アドバイザーのほか、専門相談員として東京労働局の職員、弁護士、社会保険労務士も対応し、電話や面談形式で、解雇・雇い止め等の労働問題や就職活動・求人の探し方等の就職活動相談を集中的にお受けしました。

3日間で労働相談、就職活動相談合わせて169件(電話107件、来所62件)が寄せられ、解雇・雇い止めの相談で全体の約半数を占めました。また、非正規雇用だけでなく正社員からの相談も数多く寄せられ、正社員の雇用調整が進んでいる現状がうかがえました。

取材レポート

働き方を見直すいきいき職場を応援!

ワークライフバランスフェスタ東京2009

WORK LIFE BALANCE FESTA TOKYO 2009

が開催されました

東京都では、ワークライフバランスの実現に向けて取り組む企業を応援し、企業の雇用環境の整備を推進しています。2月18日(水)東京国際フォーラム展示ホール2を会場に、ワークライフバランスに関するパネルディスカッションや、中小企業の優れた取り組み事例など、ワークライフバランスの「いま」がわかるイベント「ワークライフバランスフェスタ東京2009」を開催しました。当日は、人事労務担当者や中小企業の経営者など、ワークライフバランスに積極的に取り組もうとしている方、取り組み事例に興味をお持ちの方など4,129人の来場者があり、盛況のうちに幕を閉じました。

東京ワークライフバランス認定企業
認定状授与式

メインステージではまず、昨年12月17日に決定した「平成20年度東京ワークライフバランス認定企業」へ東京都の山口副知事から認定状が授与されました。



山口副知事から認定企業12社に認定状が授与されました。

認定企業は①長時間労働削減取組部門②年休取得促進部門③育児・介護休業制度充実部門④多様な勤務形態導入部門に分かれています。認定企業の優れた取り組みとしては、3年連続で2週間の連続休暇と15~25万円の手当を支給する「バラダ休暇」や、毎週水曜日を「パパの日」とし、幼児期の子供がいる男性社員は16時で退社できる制度などがありました。来場者も、積極的にワークライフバランスに取り組む認定企業の実例に興味深く聞いていました。

「八都県市ワークライフバランス推進
キャンペーン」イベント

八都県市ワークライフバランス推進キャンペーンでは、ワークライフバランス実践アイデアの募集を行い、フェスタ会場で優秀賞が表彰されました。表彰式には、事務局である埼玉県の岡島副知事が出席し、受賞者に表彰状を授与しました。



引き続き、コーディネーターに(株)富士通総研経済研究所主任研究員の渥美由喜氏を迎え、「ワークライフバランス推進企業フォーラム」として、八都県市の企業3社の事例発表が行われました。渥美氏は不況こそワークライフバランスを推進するチャンスであるとし、「職場改善のヒントは、育児や介護中の方や時間や場所にとらわれないテレワークのような働き方に隠されている」と話されました。事例発表企業からは、社員の声を反映した制度改革でワークライフバランスを推進し、会社に必要な人材を残し経営にも好影響を与える事例の紹介や、地域全体が発展することによる、ワークライフバランスの地域戦略としての有効性などが説明されました。

基調対談・パネルディスカッション

メインステージのラストを飾るイベントは、(株)東レ経営研究所代表取締役社長佐々木常夫氏とフリーアナウンサー渡辺真理氏による基調対談、さらに(株)ワーク・ライフバランス代表取締役の小室淑恵氏、住友商事(株)人事部課長 労務チームサブリーダーの本山ふじか氏を加えたパネルディスカッションでした。予想を上回る受講者で、二重三重の立ち見が出るほどの大盛況となりました。



佐々木氏は障害を持つ長男と病気の妻のサポートをしながら仕事を続けたご自身の経験から、仕事と私生活・家庭を充実させるために仕事のやり方を考える「ワークライフマネジメン

ト」が必要だと話されました。また小室氏はコンサルタントの立場から、「ワークライフバランスは、お金をかけずに良い人材を引き付け定着させる優れた経営戦略」、「ライフでの経験・インプットがプラスαの発想を生み利益を上げることにつながる」と経営効果を強調していました。本山氏は人事部門でワークライフバランスを推進している経験から、企業で取り組むコツとして「従業員の意識と離れず、しかし半歩先を行く施策を打ち出すこと」、「実例が出ないと従業員は納得しないので、まずは実践すること」と話されました。

認定企業ブース、団体・企業ブース

会場内では、認定企業のブースにて、取り組み内容紹介やリクルートプレゼンテーション等が行われ、来場した方たちが足を止めていました。関連団体・企業ブースでは、ワークライフバランスに関するツール紹介や相談コーナーでの各種相談が行われました。

また、共催の子育て応援とうきょう会議のブースでは、NPO法人ファザーリングジャパン 安藤哲也氏のミニセミナー「仕事に活かすパパ力(ぢから)」が開催され、好評でした。

「ワークライフバランスフェスタ東京2009」や認定企業の取り組みについては、HP(<http://www.WLB-TOKYO.jp/>)をご覧ください。

【問い合わせ先】

産業労働局雇用就業部労働環境課
☎03-5320-4649

アビリンピック東京大会が開催されました

2月21日(土)、小平市の東京障害者職業能力開発校を会場に、第7回障害者技能競技大会(アビリンピック)東京大会が開催されました。

この大会は、障害者の職業能力開発を促進するとともに、広く障害者に対する社会の理解と認識を高め、その雇用の促進と地位の向上を図ることを目的として、社団法人東京都雇用開発協会が主催し、都が共催しています。今回はパソコン操作や喫茶サービスなど6種目49名の選手が参加し、日頃培った職業技能を競い合いました。

家族や見学者の応援の中、選手は緊張しながらも1時間30分の競技時間の中で精一杯技能を披露し、日頃の成果を発揮しました。

また、競技だけでなく、ノコギリ演奏や地元「小平よさこい」の元気いっぱいなステージもあり、選手の皆さんも楽しいひとときを過ごしました。

各競技種目の上位3名が金・銀・銅賞を受賞、そのうち金賞受賞者には都産業労働局長賞が授与されました。

<競技種目と入賞者> (敬称略)

競技種目 ()内は出場人数	氏名		
	金賞	銀賞	銅賞
ワープロ(6名)	土屋 哲郎	青木 学	薄葉 八月雄
表計算(5名)	酒見 英喜	武山 剛士	上島 一晃
パソコン操作(6名)	川田 良子	竹山 三津代	山家 敏治
パソコンデータ入力(10名)	清水 瑞穂	橋本 昌英	千島 由芽乃
喫茶サービス(10名)	安室 光代	青野 豊子	堤 純子
オフィスアシスタント(12名)	中里 千秋	松本 悟	植原 貴大

また、金賞受賞者6名の中には、今秋茨城県で開催される全国大会に出場する選手もいるので、今後ますますの活躍が期待されます。

出場した選手たちはこの大会で職業技能を競うことで、技能労働者として社会に参加する自信と誇りを持つことができたのではないのでしょうか。



パソコン操作競技



喫茶サービス競技



オフィスアシスタント競技

【問い合わせ先】

産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03-5320-4717

~東京の「ものづくり」を支える若者による職業訓練の成果の場~

<取材レポート> 都立職業能力開発センター

「ものづくり競技会」が開催されました

都立職業能力開発センターでは、訓練生が職業訓練で培った技能の成果を競い合い、技能者としての自覚を高めることを目的として、「ものづくり競技会」を開催しています。7回目を迎える今回は、3月6日(金)、城東職業能力開発センター江戸川校を会場に開催されました。

競技部門1 スターリングエンジンカー部門と競技部門2 ライトレースカー部門に分かれて競技が行われ、5所の都立職業能力開発センター・校の訓練生が参加。また、スターリングエンジンカー部門には、北豊島工業高等学校の生徒も参加し、ものづくりの技を競い合うとともに、参加者同士の交流も図られました。

スターリングエンジンカーは、空気の熱膨張・収縮を利用した外部燃焼エンジンで走行する車で、日頃の訓練で学んだ加工精度が直進性・振動等に影響し、速さの違いとなって現れます。またライトレースカーはマイコン制御で走行ラインをトレースして進む車で、マイコン制御プログラムの優劣が走行姿勢や速さに影響します。

走行タイムだけでなく、デザインやアイデアなども評価ポイントとなるため、色使いや形の楽しい作品もありました。

結果は、スターリングエンジンカー部門で板橋校の訓練生の作品が優勝、北豊島工業高等学校は準優勝でした。ライトレースカー部門では、江戸川校の訓練生の作品が優勝、2位・3位は八王子校の作品が受賞しました。また部門別に優れた設計の作品には、設計技術賞も授与されました。参加した訓練生たちは緊張しながらも存分に日頃の成果を発揮し、これまでの訓練を見つめなおす良い機会になりました。



工業高校の生徒も参加しました



ライトレースカーの競技風景

【問い合わせ先】

産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03-5320-4712

「東京ものづくり名工塾」塾生募集

都では、東京の製造業のものづくり基盤技術や技能を強化し、製造業の発展を図るために、高度熟練技能者等の技能を中堅青年技能者に継承する「東京ものづくり名工塾」を平成 13 年度から行っています。このたび 21 年度の塾生を募集します。

◆募集科目

- I 溶接コース
- II 機械加工コース
(汎用旋盤又はフライス盤)

◆実施

- I 6月6日～7月11日の土曜日(全6回)
- II 5月16日～8月1日の土曜日(全12回)

◆受講料

- I 16,200 円
- II 32,400 円(傷害保険料別途)

◆受講対象者

20代～30代の主に中小企業に勤務する中堅・青年技能者(原則として企業からの推薦が必要)

◆開催場所

- I 城東職業能力開発センター
(江東区亀戸 ☎03-3683-0341)
- II ①板橋校(板橋区舟渡 ☎03-3967-5421)
②大田校(大田区本羽田 ☎03-3744-1013)
③江戸川校(江戸川区中央 ☎03-5607-3684)
④多摩職業能力開発センター
(立川市羽衣町 ☎042-522-6151)

◆申し込み

4月16日(木)までに各コース実施の職業能力開発センターへ

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03-5320-4719



昨年の名工塾(溶接)の様子

21年度前期 技能検定試験のご案内

技能検定は、働く人々の技能を一定の基準により検定し、これを公証する国家検定制度で、職業能力開発促進法に基づき実施されています。

技能検定は、職種ごとに等級を区分するもの(特級、1級、2級、3級)と等級を区分しないもの(単一等級)があり、それぞれ実技試験と学科試験が行われます。技能検定に合格すると、厚生労働大臣名(特級、1級、単一等級)または東京都知事名(2級、3級)の合格証書と技能士章が交付され、「技能士」と称することができます。

技能検定制度は、技能に対する社会一般の評価を高め、労働者の技能と地位の向上を図るとともに、我が国の産業の発展に寄与すると期待されています。確かな技能の証として各職場において高く評価されている技能検定試験、皆さんもチャレンジしてみませんか?

◆実施職種

造園、機械加工、とび、左官、防水施工、フラワー装飾など。

1・2級 43 職種、3級 16 職種、単一等級 3 職種

※受験には、原則として検定職種に関する実務経験(1級は7年以上など)が必要です。

◆募集期間

4月2日(木)～4月15日(水)

◆試験手数料

実技試験：15,700 円
学科試験：3,100 円

◆申し込み先

東京都職業能力開発協会
〒102-0072 千代田区飯田橋 3-10-3
東京しごとセンター 7階 ☎03-5211-2353
申し込み方法等の詳細は、上記協会
<http://www.tokyo-nokaikyo.or.jp>
または下記問い合わせ先へ

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03-5320-4717



機械加工職種の技能検定の様子

1級技能士(左官職種)のご紹介 ～堀江弥太郎氏の技能～

昭和 36 年に左官職種の 1 級技能士となった堀江弥太郎氏。堀江氏は古来より受け継がれてきた建築装飾としての鏝絵(こてえ)において、長八(ちょうはち)の手法を応用するなど独自の技法を駆使し、従来にはない表現方法や材料を用いて、多くの作品を制作しています。昭和 43 年には皇居新宮殿の新築工事にも参加しました。また、日本で初めての漆喰絵の個展を開くなど、鏝絵の普及啓発を積極的に行うとともに、1 級左官技能士として「生涯現役」を実践することにより、鏝絵技術・技能を後世に残すべく尽力しています。

堀江氏は平成 19 年度「東京マイスター」(都内の事業所等に勤務している、きわめて優れた技能を有し、技能を通じて後進の指導育成に努めている者に対して認定、知事賞を贈呈)に認定、また平成 20 年度「卓越した技能者(現代の名工)」表彰においても、部門代表として表彰状を授与されています。



堀江氏の作品

労働相談情報センターのセミナー

日 時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
4月27日(月)・ 28日(火) (27日)14時 ～16時 (28日)15時 30分～17時 30分	今こそ、人材確保のために 機能する両立支援 策とは	(独)労働政策研究・研修機構 主任研究員 中村良二氏ほか	南部労政会館 第5・6会議室	75名	労働相談 情報センター 大崎 03-3495-4915 (4月1日以降 03-3495-4872)

☆セミナーの募集は、全て申込み先着順です。定員に達した場合は、申込み受付を終了いたしますので、あらかじめご了承ください。

☆TOKYOはたらくネット(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>)からも申込みができます。

正社員に
チャレンジ

就職チャレンジ支援「委託訓練」6月生募集

正社員への就職にチャレンジする意欲を持つ方に対して職業訓練を行い、より安定した就業に向けてサポートします。受講中は生活費の心配なく訓練に専念できるよう受講奨励金(月額約15万円)を支給、授業料・教科書代も無料です(ご利用にあたっては、所得等一定の要件があります)。

まずは区市町村の「生活安定応援窓口」からスタート。就職に役立つ知識や技能を身につけて、正社員にチャレンジしましょう!

6月生

- ◆訓練期間 6月～8月(3か月間)
- ◆科目 IT・一般事務・医療事務系等7コース程度
- ◆募集期間 4月1日(水)～30日(木)
- ◆申込 区市町村の「生活安定応援窓口」で要件確認後、就職チャレンジ支援相談室でカウンセリングと訓練申込を行います。

<就職チャレンジ支援相談室>

所 名	電話番号	所在地
飯田橋相談室	03-3239-2810	千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター内
大崎相談室	03-5487-8225	品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー2F
日暮里相談室	03-5811-4301	荒川区東日暮里5-41-2 NNビル4F
国分寺相談室	042-326-8666	国分寺市南町3-22-10 労働相談情報センター国分寺事務所2F

科目・日程・実施施設等の詳細は、<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/challenge/> をご覧ください。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03-5320-4726

在職者
向け

東京障害者能力開発校の講習

- 身体障害者手帳等をお持ちの在職者を対象に実施する無料の短期講習
- ◆講習 表計算(Excel)、PowerPointによるプレゼンテーション
- ◆期間 6月27・28日、7月4・5日(土日全4日)
- ◆人数 各10人
- ◆申込 往復はがきとFAXは4月27日(月)～5月22日(金)(消印有効)までに、①希望講習名②自宅の郵便番号・住所③かな氏名④漢字氏名⑤生年月日(年齢)⑥緊急連絡先(携帯電話等)⑦勤務先名⑧勤務先所在地⑨勤務先電話番号⑩手話通訳希望の有無⑪FAX番号(FAX申込の場合)を書き、東京障害者職業能力開発校へ。インターネットは5月1日(金)～10日(日)までに下記HPから申込。
詳細は <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/> または問い合わせ先まで

【問い合わせ先】東京障害者職業能力開発校
〒187-0035 小平市小川西町2-34-1
☎042-341-1427 FAX042-341-1451

職業能力開発センター6月入校生募集
足立校「住宅内外装仕上科」

- 建築物の仕上に関する一連の建築仕上施工について、タイル・左官・内装を中心とした実習主体の訓練により幅広い知識と技能を習得できます。(6か月訓練)
 - ◆対象 一般(求職者及び転職を希望する方)
 - ◆実施校と定員 城東職業能力開発センター足立校 10名
 - ◆選考日 5月12日(火)
 - ◆費用 授業料は無料。ただし教科書代・作業服代は自己負担
 - ◆申込 4月2日(木)～24日(金)に住所地を管轄するハローワークまたは各職業能力開発センターへ
- 科目・日程・実施校の詳細は、
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>
または問い合わせ先まで。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03-5320-4716

在職者
向け

職業能力開発センター職業訓練の募集
キャリアアップ講習

- 職業能力開発センターのキャリアアップ講習4月受付分夜間や休日に実施する仕事に役立つ短期講習
 - ◆講習 CAD製図初級、インテリアコーディネーター(一次試験)受験対策(技術)、カラーDTP、Excel(中級)、Word(中級)、Webサイトデザイン、介護支援専門員実務研修受講受験対策、製くつ等 全62コース
 - ◆対象 現在働いている方で都内在住または在勤の方
 - ◆費用 授業料1,000円～6,500円 ほか教科書を各自購入
 - ◆申込 往復はがきは4月8日(水)(消印有効)までに、FAXは4月10日(金)までに必要事項を書き直接実施校へ。
インターネットは4月10日(金)までに下記HPから申込。
講習内容・日程・実施校等の詳細は、
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/> または問い合わせ先まで
(「キャリアアップ講習FAX情報サービス」は、平成20年11月末日をもって廃止いたしました。)
- 【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03-5320-4719

【求職者向け】東京しごとセンターのセミナー・講習・相談

*セミナー参加にあたり、東京しごとセンター・東京しごとセンター多摩に未登録の方は、当日東京しごとセンターの利用者登録をしていただきます。



☆東京しごとセンター HP から一部のセミナーの申し込みが可能です。 <http://www.tokyoshigoto.jp/>
 ☆会場は東京しごとセンター：千代田区飯田橋 3-10-3

★問い合わせ先：ヤングコーナー ☎03-5211-2851

対象者	電話による相談	内容	受付時間
34歳以下 保護者	若者しごとホットライン ☎03-3511-4510	若者の仕事に関するあらゆるご相談（就職・転職・スキルアップなど）に、就職支援アドバイザーが電話でお答えします。またご家族からの相談もお受けします。	月～金曜日 10時～19時 土曜日 10時～16時 ※日曜・祝日・年末年始 (12月29日～1月3日)を除く

★HP・郵送にて申し込む講習

対象者	講習名	内容	日時	定員	応募方法・問い合わせ先	
55歳以上	高齢者のための就職支援講習 「施設整備スタッフ(夜間)」コース ～講習修了後、関連企業で働きたい方～	施設警備員として働く上で必要な基本動作や心構え、警報装置・各種機器の使用法などを身につける講習です。	5月13日(水) 5月26日(火)	17時30分 20時30分	20名 (体力測定・面接選考有)	4月15日(水) 消印有効 往復はがきに講習名・郵便番号・住所・氏名(フリガナ)・生年月日・年齢・電話番号を書き、郵送。 東京しごと財団能力開発係 〒102-0072 千代田区飯田橋 3-10-3 (問い合わせ先)能力開発係 03-5211-2327
	高齢者のための就職支援講習 「マンション管理員①」コース ～講習修了後、関連企業で働きたい方～	マンションに関する知識や法律、管理組合や居住者へのサービスと接遇法、諸設備の故障対応、防火の知識と実技などを学ぶ講習です。	5月14日(木) 6月5日(金)	10時 16時	40名 (体力測定・面接選考有)	東京しごと財団能力開発係 〒102-0072 千代田区飯田橋 3-10-3 (問い合わせ先)能力開発係 03-5211-2327
55歳 64歳	エキスパート人材開発プログラム ～専門スキルを活かして中小企業で働きたい方～	専門分野(営業・財務・人事等)で10年以上の経験を持ち、中小企業でそのスキルを活かす意欲のある方を対象に、中小企業で働く上での心構えや基本的な知識などを総合的に学ぶプログラムです。	6月9日(火) 6月26日(金) 全13日間	10時 16時	25名 (書類審査の上、面接選考)	4月25日(土) 消印有効 東京しごとセンターのHPまたは郵送で所定のエントリーシートを提出。 東京しごと財団協働事業担当係 〒102-0072 千代田区飯田橋 3-10-3 (問い合わせ先) 協働事業担当係 03-5211-2325

【求職者向け】東京しごとセンター多摩のセミナー

☆会場は東京しごとセンター多摩：国分寺市南町 3-22-10 東京都労働相談情報センター国分寺事務所内
 ★申込み・問い合わせ先：東京しごとセンター多摩 ☎042-329-4524 <http://www.tokyoshigoto.jp/tama/>

対象者	セミナー名	内容	日時	定員	
34歳以下	就活セミナー 「ベーシック&アドバンス」	1日目就活ベーシック：就活の進め方や自分の隠れた経験・長所の探し方、応募書類の作成ポイントなど。 2日目就活アドバンス：選考ポイントや面接マナーなど。 ※1日だけのご参加、両日のご参加、どちらでも結構です。	4月27日(月)・ 28日(火)	13時30分～ 16時30分	30名
30～54歳	1日で学べる 再就職活動のテクニック	就職活動の課題・問題点の整理、自己分析と強み発見、求人情報の探し方・採用担当者に評価される応募書類の書き方、キャリアを活かした面接の受け方等、就職活動のノウハウをわかりやすく解説します。	4月15日(水)	13時～17時	50名
55歳以上	1日で学べる 再就職活動のテクニック	高齢者を取り巻く労働市場の現状と人材ニーズの分析、採用担当者に評価される応募書類の書き方、自分を上手に表現できるノウハウをわかりやすく解説します。	4月22日(水)	13時30分～ 16時30分	50名

＜東京労働局からのお知らせ＞

東京都婦人既製洋服製造業最低工賃が改正されます

東京都内において婦人既製洋服製造業に従事する家内労働者に適用される最低工賃が改定されます。新しい工賃の発効日は4月1日(水)です。

内容等についてのお問い合わせは
 東京労働局労働基準部賃金課 (☎03-3512-1614) または都内の各労働基準監督署まで。

とうきょうの労働 平成 20 年 12 月号訂正

とうきょうの労働 12月25日発行第1236号2面「東京ジョブコーチ支援室」の電話番号が誤っていました。お詫びして訂正いたします。

(訂正前) ☎03-5310-0577

(訂正後) ☎03-5311-0577



東京都産業労働局雇用就業部調整課発行
 〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 電話 03(5320)4646 2009年(平成21年)3月25日発行 第1239号
 昭和22年8月25日創刊 印刷規格表1類 印刷番号(19)53 印刷 有限会社 オルディ